

【みなし登録電気工事業】 開始届・変更届時の添付書類チェックリスト

	添付書類	チェック項目	開始届 法34条4項 則24条	変更届 法34条4項 則25条
1	届出書	新規開始 「様式第18」 電気工事業開始届出書 届出事項変更 「様式第19」 電気工事業に係る変更届出書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	建設業許可通知書の写し	開始届：必要 変更届：建設業許可について、届出事項に変更が生じた場合に必要（建設業許可の更新時など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	主任電気工事士の誓約書	開始届：必要 変更届：主任電気工事士を変更した場合、又は営業所の新設に伴い新たに設置した場合に必要 右上に（主任電気工事士用）とある様式	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	主任電気工事士が従業員であることを証明する書面	開始届：必要 変更届：主任電気工事士を変更した場合、又は営業所の新設に伴い新たに設置した場合に必要 主任電気工事士が届出者（代表者）本人であるときは不要。 雇用証明書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	主任電気工事士である電気工事士の免状の写し	開始届：必要 変更届：主任電気工事士を変更した場合、又は営業所の新設に伴い新たに設置した場合に必要 免状のコピー（用紙はA4、拡大コピー不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	実務経験証明書	開始届：主任電気工事士が 第二種 電気工事士の場合に必要 変更届：主任電気工事士を変更した場合、又は営業所の新設に伴い新たに主任電気工事士を設置した場合であって、主任電気工事士が 第二種 電気工事士の場合に必要 ※ 第二種 電気工事士免状取得後 3年以上 の実務経験が必要 ※証明者である電気工事業者は、証明する実務経験の期間に電気工事業の登録を受けている（届出している）必要あり ※証明者が法人の場合は代表者実印の押印が必要 ※証明者が個人の場合は私印の押印が必要 ①証明を受ける主任電気工事士の実務経験が、申請者自身が実施した電気工事における経験の場合は「様式例1」 ②主任電気工事士の実務経験について、ほかの電気工事業者に証明を受ける場合は「様式例2」 ※開始届時は「様式例2」を使用すること 主任電気工事士が第一種電気工事士の場合は不要。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	法人の登記事項証明書	開始届：届出者が法人である場合に必要 変更届：届出者が法人であり、法人の名称、住所又は代表者の氏名を変更した場合に必要 ※原本の写し（コピー）で可 個人の場合は不要。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	電気工事業者の登録証	建設業許可取得前に登録電気工事業を営んでいた場合は、開始届に合わせて従前の登録証（原本）の返却が必要。	<input type="checkbox"/>	

様式第 18 (第 24 条)

×整理番号	
×受理年月日	年 月 日

電気工事業開始届出書

年 月 日

宮崎県知事 殿

住 所
氏名又は名称
法人にあつては
代表者の氏名
連 絡 先 ()

電気工事業を開始しましたので、電気工事業の業務の適正化に関する法律第 34 条第 4 項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 建設業法第 3 条第 1 項の規定による許可を受けた年月日及び許可番号

許可年月日	年 月 日	許可番号	
-------	-------	------	--

2 電気工事業を開始した年月日

電気工事業開始年月日	年 月 日
------------	-------

3 営業所等

営業所の名称	
所在の場所	
電気工事の種類	一般用電気工作物 *
主任電気工事士等の氏名	
電気工事士免状の種類及び交付番号	第 種電気工事士免状 都道府県 第 号

* 自家用電気工作物の工事を行う場合は「自家用電気工作物」と追記すること。

- (備考)
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - ×印の欄は、記載しないこと。
 - 電気工事の種類欄には、「一般用電気工作物」又は「一般用電気工作物及び自家用電気工作物」と記載すること。
 - 主任電気工事士等の氏名欄には、その者が法第 19 条第 2 項に該当する場合にあつては ※印を付すること。
 - 自家用電気工作物に係る電気工事のみを行っている営業所については、主任電気工事士等の氏名欄及び電気工事士免状の種類及び交付番号欄には記載することを要しない。

(主任電気工事士用)

誓 約 書

年 月 日

宮崎県知事 殿

登録申請者（届出者）

住 所
氏名又は名称
法人にあつては
代表者の氏名

下記の営業所に置く主任電気工事士は、電気工事業の業務の適正化に関する法律第6条第1項第1号から第4号までに該当しない者であることを誓約いたします。

記

営 業 所 の 名 称	主任電気工事士の氏名	電気工事士免状の種類 及び 交 付 番 号
		第____種電気工事士免状 都道 ____府県 第____号

雇用証明書

年 月 日

宮崎県知事 殿

登録申請者（届出者）

住 所
氏名又は名称
法人にあっては
代表者の氏名

下記の者は、私（当社）の従業員であることを証明いたします。

記

主任電気工事士の氏名	
住 所	
生 年 月 日 ・ 年 齢	年 月 日生 満 歳
雇 用 年 月 日	年 月 日

様式例 2

主任電気工事士等実務経験証明書

下記 1 の電気工事士は、下記 2 のとおり、電気工事に従事していた者に相違ありません。

年 月 日

宮崎県知事 殿

証明者

住 所

氏名又は名称

法人にあつては
代表者の氏名

印

電気工事業登録
(届出) 番号

第 号

記

1 電 気 工 事 士	電 気 工 事 士 の 氏 名	
	生 年 月 日 ・ 年 齡	年 月 日 歳
	現 住 所	〒 -
	電気工事士免状の交付年月日	年 月 日
	免 状 交 付 番 号	都道 府県 第 号
2 電気工事に従事した職歴		
所 属 名	期 間	業 務 の 内 容
	年 月 日 ~ 年 月 日	
3 証明者の事業内容		

(記載注意)

- 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というように具体的に記入すること。
- 3 業務の内容は、〇〇施設の屋内配線工事の施工業務等と具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。